

2017.7.7
在ベトナム日本国大使館

第63回自衛隊記念日レセプションにおける大使スピーチ

ベトナム国防省人民軍副総参謀長ファム・ホン・フオン中将をはじめ、ご列席の皆様。本日は自衛隊記念日レセプションにご参加いただき、ありがとうございます。

2017年、日越関係は新しい時代の幕開けを迎えつつあります。今年前半、日本からは、天皇・皇后両陛下、安倍総理夫妻、大島衆議院議長夫妻、現役閣僚2名がベトナムを訪問しました。ベトナムからも、フック首相夫妻、ティエン国家副主席をはじめ、15名以上の政治局員／大臣が訪日しています。

また、国民レベルの交流も増大しています。例えば、この5年間にベトナムに住む日本人は倍増し、日本に居住するベトナム人は5倍近く増加しています。日越関係は、「広範な戦略的パートナーシップ」の下、政治、安全保障、経済及び文化等、あらゆる分野で飛躍的に深化しつつあります。

先月、グエン・スアン・フック首相と安倍総理の首脳会談で、日越両国は多くの戦略的利益を共有する信頼できるパートナーとして、国防・安全保障分野においても、より緊密に連携することを確認致しました。

日本は「国際協調主義に基づく積極的平和主義」という外交方針の下、世界の平和と安定のため、海洋安全保障協力、PKO協力といった分野に重点を置きつつ、積極的役割を果たしていく所存です。

日越間では、国防大臣間をはじめとするハイレベル交流、実務者協議、能力構築支援、防衛装備・技術協力などの幅広い協力を実施しています。

今年4月、カムラン国際港に、海上自衛隊の護衛艦「ふゆづき」が、5月にはパシフィック・パートナーシップ2017の枠組で護衛艦「いずも」及び「さざなみ」が寄港しました。日本としては、今後とも、こうした艦艇・航空機のベトナム訪問を通じ、親善訓練や交流を積み重ねていきたい考えです。

また、防衛大学校などの日本の教育機関で、毎年多くの優秀なベトナム軍将校が学んでおられます。本日のレセプションに、その留学生の一部が出席されていますが、彼等が日本での経験を活かし、ベトナムの将来のために、大きく貢献されることを心より期待します。

本日は防衛企業の方々（NEC、富士通、三菱電機、三菱重工、東芝及び丸紅）にご協力いただき、ブース展示をしております。ぜひご覧下さい。また、シェフミートベトナム様については、ホテルの食材に加えて、和牛及びソーセージ等をご提供いただいております。そちらについてもぜひご賞味下さい。

最後に、日越両国の一層の関係強化と、アジア太平洋地域の平和と繁栄を祈念して、皆様と乾杯したいと思います。

（乾杯）

（了）